

# 浜田商工会議所 四月号 青年部レポート

## 第三十六回 全国大会

### 北海道いわみざわ大会 北海道岩見沢市

平成二十九年二月二十四日(金)～二十五日(土)、日本商工会議所青年部(日本Y E G)第三十六回全国大会「北海道いわみざわ大会」が開催され、浜田から八名で参加いたしました。全国四百十二単会、三万二千名を超えるメンバーが対象の年に一度の大会は、四千九百名の登録者が盛大に幕を開けました。

札幌市内から北東に電車で三十分程に位置するこの町は、人口八万人の自然豊かな雪国です。飛行機便の都合で前日入りした一行は、札幌ビール園でジンギスカンを堪能し、雪がチラつく街の夜景を楽しみ、すすきので札幌の夜を視察いたしました。

朝食を中央卸売市場場外市場でとり、昼からの総会に参加。審議事項に「平成二十九年日本Y E G役員

について」が可決され、平成二十八年度の事業報告等がありました。その後の大懇親会は、屋外と隣接する体育館との二会場を繋ぎ、マイナスイメージから極寒の中、集った全国のメンバーは溢れる熱気で包まれていました。

岩見沢Y E Gを始め、北海道連の皆様には大変お世話になりました。これから地域を支え、盛り上げていく浜田Y E Gでありたいと改めて感じる大会となりました。

(Y・C委員会  
副会長 三浦 伸一)



## アクアスコ

### 夜の水族館 しまね海洋館アクアス

平成二十九年三月十一日(土)、しまね海洋館アクアスにて「アクアスコ」夜の水族館」第二回目を開催しました。

本年度も青年部では、地域における少子化対策・定住対策の一助となることを狙いとし、男女の縁を結ぶイベントとして本イベントを開催いたしました。

今企画は、浜田市周辺の重要観光資源のPRも兼ね、「しまね海洋館アクアス」を会場に設定しました。募集人数は男女四十八名ずつの計九十六名でしたが、アクアスの知名度と活発な広報活動の成果か、応募締切日までに男性九十三名、女性四十五名の応募があり、抽選にて参加者九十三名を決めました。

当日は閉館後のアクアスをお借りし、一階では男女ペアで参加できる企画、二階ではジャズ調の生演奏を聞きながらのフリータイム、三階ではグループ毎のフリータイムと、どの階も盛り上がりがありました。

最後はねるとん方式によ

る告白タイムを設け、男性の参加者全員に女性の前に立っていただき告白(友達からという気持ちでの告白)をしていただいた結果、十一組のペアが成立しました。

今後同様のイベントを通じて地域活性化の一助となるよう活動してまいります。

(専務理事 原田義貴)



スタッフの説明に耳を傾ける参加者



## 平成二十八年度卒業式

### 商工会議所大ホール

平成二十九年三月二十三日(木) 浜田商工会議所大ホールにて、林俊行君、佐々木弘泰君、田村征士君の卒業式が開催されました。

卒業式当日には、来賓、OBの方々も含め多数の皆様にご出席いただき、本当にありがとうございます。

卒業式では、西元会長から三名の卒業生に卒業証書を授与、同時に記念品のインシヤル入りボールペンを手渡しました。その後の送辞では、林卒業生には神楽でお世話になった話、佐々木卒業生には最初の委員会が一緒だった話、田村卒業生には一人で頑張る姿に感動した話など、西元会長の思い出話を織り交ぜながら感謝の言葉を贈りました。

その後の卒業生からの答辞では、三名とも青年部での「つながり」の話をされ、今後この「つながり」を大事にしていきたいという想いを聞き、胸が熱くなる想いでした。

卒業式終了後の懇親会では、卒業生三名の青年部

人生を振り返って、金子副会長をはじめ、専務やOBの方々など、参加者から心温まるスピーチを頂きました。

この度、三名の先輩が卒業され、残念な気持ちでいっぱいですが、残った現役メンバーが「つながり」を大切に、今後の活動も、その穴を十二分に埋めることが出来るよう努力していきたいと思えます。

最後に、林卒業生、佐々木卒業生、田村卒業生の、今後の多方面における活躍とご健勝を心からお祈りいたします。

(総務委員会  
副委員長 佐々木 貴裕)

